

## 主なCLT助成制度

「幅広い建築用途で活用可能な、CLT等木材利用への国の助成制度」を記載しています。

本紙の制度以外にも「建築用途が限定された助成制度」や「CLT利用が要件ではないが、利用すると補助額が加算される助成制度」

などがあります。詳しくは、下記のサイトをご覧ください。

[\(内閣官房\) CLT活用促進のための政府一元窓口 > CLTを活用した建築物への支援制度について](#)

作成：(一社)日本CLT協会 / 更新日： 2021/7/1

主管 省庁	制度名称	概要				建築用途				窓口	募集期間	備考	
		内容	支援先	補助率等	条件	民間			公共				
						戸建住宅	集合住宅	その他					
1	林野庁 <b>JAS構造材 利用拡大事業 (個別実証事業)</b>	CLT活用の実証的取組に 対しCLT調達費の一部を 支援	建築業者	CLT調達費(木材費・ 加工費・運搬費)又は 14万円/m <sup>3</sup> の低い方 上限：3000万円また は1500万円(建物規模 による)	JAS構造材活 用宣言を登録 した者	階数：4階 建て以上 (3階以下 は、事業 用併用で も×)	○	○	○	施主：国 以外(国は ×)	<a href="#">全国木材 組合連合 会</a>	[R3①]21/3/31~5/14 [R3②]21/5/17~10/29 (5/28予算に達し終了)	<a href="#">事業説明資 料(「CLT の利用プラ ン案」付 き)</a>
2	<b>CLT建築 実証事業</b>	協議会方式によるCLT建 築物の設計・建築実証 の取り組み	建築主等(公 共団体、民 間等)	設計・建築費への助 成：3/10以内(特に普 及性や先駆性の高いも の1/2以内)	先駆性・普及 性の実証	×	○	○	○	<a href="#">日本住宅・ 木材技術セ ンター</a>	[R2](追加)20/7/10~8/4 [R2補]21/2/19~3/19 [R2補](追加)21/3/30~ 4/30 [R3]21/5/21~21/6/18		
3	国交省 <b>サステナブル 建築物等 先導事業 (木造先導型)</b>	<b>&lt;一般建築物&gt;</b> 多様な用途の先導的木 造建築物への支援	建築主等(公 共団体、民 間等)	調査設計費の1/2 建設工事費の15%(掛 増し分の1/2)(上限5 億円)	設計・施工技 術の先導性(構 造・防火)	多数の者の目に触れる建築物 ※用途の制限は無し				<a href="#">木を活か す建築推 進協議会</a>	(I期)21/4/1~4/23 (II期)21/4/26~7/30 (III期)21/8/2~10/29		
		<b>&lt;木造実験棟&gt;</b> 実験棟の整備への支援 と性能把握	建築主等 (公共団 体、民間 等)	調査設計費・建設工事 費(上限3000万円)	実験・実証の 先導性	実験棟のみ							

※ 各制度の詳細については、当協会からご回答いたしかねます。募集要項等をご確認のうえ、各窓口へお問合せをお願いいたします。

※ 本紙の内容に起因する損害について、当協会は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。